

——5G 無線アクセスネットワーク小特集(1) :
無線アクセス技術及びシステム設計 (英文論文誌 B) 論文募集——

無線アクセス技術及びシステム設計小特集編集委員会

第4世代セルラシステムとして、LTEは世界的に普及し、LTE-Advancedの商用導入も世界的に始まろうとしています。その一方で、既に2020年の導入を目指した第5世代規格(5G)への注目が集まっており、世界中で5Gの検討組織が設立されています。国際標準化団体ITU-RではWP5Dに「Future IMT Vision」、国内では電波産業会(ARIB)に「2020 and Beyond AdHoc (20B AH)」, と呼ばれる検討会が設置され、5Gに向けた将来のマーケット動向や要求条件、技術動向の議論が進められています。20B AHや他の5G検討団体においても、5GはLTE-Advancedの更なる発展技術とともに、新たな無線アクセス技術も対象としています。そこで、次世代の無線通信システムの研究開発の一層の促進を目的として、2020年以降に向けたLTE-Advancedの更なる発展技術に加えて、5Gに向けた新たな技術提案や無線インタフェース設計やシステムコンセプトに関する本小特集(平成27年8月号掲載)を企画致します。

1. 対象分野

以下の分野を対象とします。

- 5G system concept
- Radio interface design
- New waveform design
- Massive MIMO techniques
- Small cell technologies
- Advanced modulation and coding schemes
- Advanced multiple access technologies
- Advanced interference coordination and mitigation techniques
- Advanced MIMO technologies
- Capacity/coverage split system design
- Energy-efficient radio access technologies
- Technologies for higher frequency bands
- Technologies for massive connectivity
- Technologies for small packet transmission
- Technologies for ultra-low latency
- Device to Device (D2D) communications
- Wireless backhauling and advanced relay

2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とします。ページ数は、原則として、論文の場合は刷り上がり8ページを標準とします。標準ページ数を超えると掲載料が急に高くなりますので御注意下さい。詳細はInformation for Authors (http://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_cs.html)を御参照下さい。査読後の再提出期間(通常は60日)を短縮する場合があります。

3. 投稿方法

Webによる電子投稿のみ受け付けます。https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspxから登録を行って下さい。初期投稿時に、編集可能な論文本体(LaTeX/Word)、図、著者の写真、biographyも投稿する必要があります。なお登録時には必ず“Journal/Section”で“5G Radio Access Networks-Part I: Radio Access Technologies and System Design”を選択して下さい。[Regular EB]を決して選択しないで下さい。

4. 論文投稿締切日 平成26年12月8日(月)必着

5. 問合せ先

星野正幸(パナソニック)

パナソニック株式会社, AVC ネットワークス社, AVC 技術開発センター

TEL [045] 938-3045, FAX [045] 938-1545

E-mail: eb-5gsys@mail.ieice.org

6. 小特集編集委員会

委員長 三瓶政一(阪大)

幹事 星野正幸(パナソニック), 富里 繁(岡山大), 村田英一(京大)

委員 浅井孝浩(NTTドコモ), 衣斐信介(阪大), 鹿倉義一(NEC), 楠目勝利(DOCOMO Eurolabs), 阪田徹(NTT), 平 明德(東北大), 西村寿彦(北大), 林 和則(京大), 東中雅嗣(三菱電機), 三上 学(ソフトバンクモバイル), 三木信彦(香川大), 山崎智春(京セラ), 山本俊明(KDDI研)

7. 付記

※ Webによる電子投稿の際、“Copyright Transfer and Page Charge Agreement”に承諾して頂きます。

※ 招待論文を含む全ての採録論文について掲載料が必要となります。

※ 投稿に際しては、著者のうち少なくとも1名は本会会員でなければなりません。ただし招待論文に関してはこの限りではありません。必要な投稿資格を満たしていない著者からの投稿論文については、投稿を受け付けないこととなりますので御注意下さい。入会の案内はこちらを御覧下さい。<http://www.ieice.org/jpn/nyukai/susume.html>